

変則6差路の改良工事の 見通しについて

村崎 浩史 議員



上諏訪地区の変則6差路の改良工事について、今年度は測量設計が実施されたが、最新の進捗状況と来年度以降のスケジュールはどのようなものか。

また、地元町内会への説明時期や工事開始時期の見通しはいつ頃になり、当該交差点の改良工事をやり遂げることに間違いはないか尋ねる。

A

改良工事については、現在、測量設計がおおむね完了し、工事内容等の説明を地権者の方に行い、取付道路などの細部の設計を実施している。また、平成28年度には用地買収や補償を行い、平成29年度中に工事に着手し、完了したい。また、地元町内会への説明については、用地補償に関して、地権者の方に了解をいただき次第、できるだけ早い時期に実施したい。今後もしっかりと地元の方に説明しながら、積極的に取り組む。

「下諏訪町内会」提出の 道路拡幅陳情の件

山北 正久 議員



都市計画道路大村駅前原口線は、昭和36年に市内の重要路線として計画されて以来、すでに55年の長い歳月が経過しているが、現在もなお、区間事業認定も未申請であり、拡幅整備を初め何一つ着手されていない。このため、計画地内に土地・家屋を所有する住民は、土地も売れず、将来の生活設計ができず怒り心頭である。早急な対策が必要と思うがどうか。

A

都市計画道路大村駅前原口線については、本間に重要な路線だと認識しており、庁内において、また、関係機関ともしっかりと協議し、一日でも早く事業決定し、工事着工できるよう取り組みたい。



行財政・一般

同性婚について

中瀬 昭隆 議員



同性カップルの人権を認めることと、これを婚姻関係として認めることは別問題である。

男女が協力して家庭を築き、子どもを産み育てる本来の婚姻の形は変えるべきではない。人類存続のあり方にも大きな影響を及ぼす。婚姻に相当するような条例の制定などがなされることのないように望むが、どのように考えているのか。

A

同性婚については、いろいろな考え方があると思うが、本市においては、現在、同性婚を認めるような条例の制定は考えていない。

住民主導型 地域活性化事業の今後

伊川 京子 議員



本事業は平成28年度で終わり、平成29年度以降については内容を見直し、9月議会には新

たな方針が示される予定である。事業には評価と検証が必要であるが、どのような方法で評価するのか。また、地区の分け方も変わる可能性があることから、繰り越した交付金の取り扱いを含め、早めに新しい方針を示す必要があるのではないかと。

A

住民主導型地域活性化事業の検証等については、5月に予定している成果報告の中でアンケート調査を行うとともに、市民に対しても、市民満足度調査において調査を行い、事業の身を精査し、次に向けて取り組みたい。また、繰り越した交付金の取り扱いについては、平成28年度当初に各地区の代表者に考え方を説明したい。

ベトナム領事館誘致へ

大崎 敏明 議員



本市はアジア国際戦略の一環として、ベトナムの調査研究を実施しているが、県内における在留外国人人数の第3位はベトナム人である。現在、ベトナム領事館は大阪府と福岡県にしかなく、在留ベトナム人が婚姻届やパスポート申請などを行う際は不便で

